

市長	副市長	部長	課長等	リーダー	担当	供覧	報告者

第7回養父市振興計画審議会会議録

期 日	平成22年4月15日(木) 午後1時30分～4時45分
-----	-----------------------------

場 所	養父市立八鹿公民館 2階展示室
-----	-----------------

	委員氏名		出欠等	委員氏名		出欠等
	出席並びに 欠席委員	会長	荒田幹夫	○	委員	仮屋美子
副会長		大林賢一	○	委員	宇都良栄子	○
副会長		正垣道子	○	委員	梅井逸郎	○
委員		池田和揮	×	委員	村上隆司	×
出席18名 欠席7名	委員	山下邦子	○	委員	田渕久和	○
	委員	雑賀 学	○	委員	吉田明博	○
凡例 ○：出席 ×：欠席	委員	圓山 光	○	委員	米田一之	○
	委員	松岡 勇	○	委員	池田ビルギット	○
	委員	田中今子	○	職員委員	満田理恵	○
	委員	田村 譲	×	職員委員	奥藤 啓	×
	委員	山根美智子	○	職員委員	井平 聡	×
	委員	小松原貴美子	×	職員委員	塚本 竜	×
	委員	藤原光子	○			

アドバイザー	松原永季・スタジオ・カタリスト代表取締役	○
--------	----------------------	---

事務局	政策監理部長	児島一裕	×	企画政策課主幹	藤野英希	○
	企画政策課長	栗田伸一	○	企画政策課主査	田村 亘	○
	まちづくり課長	阿部 稔	○			

1 開会

(大林副会長) 仕事柄、福岡や広島へ行くが、「養父市ってどんなまちですか」と尋ねられ、今まで話し合った中から養父市の話をしている。本日も長時間になるが、よろしく願いたい。

2 あいさつ

(荒田会長) 養父市には、市税の20倍もの借入金がある。10年後の平成32年には100億円の予算規模になり、合併時予算の4割かけの予算額である。自分たちのことは自分たちです。市民の自立が必要である。現実を見据えた養父市のビジョンを策定したい。今日は、前回到引き続き、「柱」を検討する。これが決まれば、施策、事業の検討ができる。10年間の市政を進める大切な部分である。よろしく願いたい。

3 進め方の説明～本日とこれから～

(松原アドバイザー)

4 前回の振り返り

(松原アドバイザー) 3月23日のワークショップのまとめに基づき、振り返る。

5 「総合計画の柱(案)」叩き台の説明

(松原アドバイザー) 今までの意見の中で出た言葉、現総合計画の事業との関係を見ながら考えた。それぞれの意味は次のとおり。

1 意欲をもって働き、未来を拓ける活力あるまち

「意欲」、「活力」、「GDPを上げる」をどう表現するか、「高環境で働く」、「拓く」は現総合計画でも使われている。

2 「生きる力」を生涯学ぶことのできる教育のまち

「子どもから高齢者まで生涯学ぶ」、「生きる力」は前回出た言葉で、いろいろな方面の教育を含めることができると考えている。

3 赤ちゃんから高齢者まで、いきいきと暮らせる安心のまち

「福祉のまち日本一」、「すべての人が安心できる」、「子どもからではなく、赤ちゃんかとした方が子育て、乳幼児を含むことができ、インパクトがある」、「福祉のまちとするべきか悩んだが、災害・防災のこともあり安心とした」

4 地域資源を活かし、多くの人を訪れる観光・交流のまち

「地域資源に替わる言葉を言われていたが、見つけられなかった」、「当てはまる事業が少ないので柱として上げるかどうかを考えたが、大切な分野なので上げた」

5 自然や文化と共に生き、市民が共に支える共生のまち

「市民が共に支え合える」、「芸術を文化として入れている」

6 ワークショップにより「総合計画の柱(案)」を検討し、修正案をグループでまとめる。

7 班ごとに発表

班ごとに、言葉の意味等を説明しながら、まとめた「柱」を発表。続いて、「全体でまとめることができる項目」を整理し、「まとめることのできない項目の統合」を検討した。最終的に、統合案を整理し、次のとおりまとめた。

1 意欲をもって働き、未来を拓くまち

2 生きる力を生涯学ぶまち

3 赤ちゃんからお年寄りまで安心して暮らせるまち

4 人と自然と文化を活かし、多くの人を訪れるまち

5 互いに協力し、支え合うまち

8 閉会

(正垣副会長)

9 事務局からの連絡

4月の審議会は本日のみで、都合により2日目の開催はできなくなった。このため次回は、5月となる。次回は、本日お決めいただいた「柱」に施策や事業をぶら下げた案を作成し、ご検討いただくとともに、目指すべき将来像も提案したい。

次回 5月13日(木)午後1時30分から大屋市民センターにて

次々回 5月27日(木)午後1時30分から関宮エイドホールにて